

IV 健康増進担当の事業概要

1 結核対策事業

令和4年の管内の結核の状況は、罹患率が人口10万対16.9、新登録患者が6名となっています。当保健所では、患者管理・服薬支援の徹底、接触者健診の徹底、適正医療の普及等、結核対策のより一層の推進に努めています。

(1) 令和4年度定期健康診断・定期予防接種対象別状況

()内は延べ人数

区分	対象者数 (人)	実施者数 (人)	受診率 (%)	健康診断						予防接種		IGRA		被発見者		
				間 接		直 接		ツ 反		B C G				患者	恐れのある者	
				保健所	その他	保健所	その他	保健所	その他	保健所	その他	保健所	その他			
健康診断	一般住民	16,502	2,099	12.7		2,099										
	学校	244	241	98.8		241										
	施設	804	794	98.8		430		364								
	事業所	2,904	2,836	97.7		1,199		1,637								
	計	20,454	5,970	29.2		3,969		2,001								
	定期	接触	9	9	100.0				3				2	4	1	
	定期外	管理検診	13	13	100.0				13							
	計	22	22	100.0				16				2	4	1		
予防接種	定期	乳幼児	143	137	95.8						137					
	計	143	137	95.8							137					

(2) 結核登録者の状況（令和4年12月31日現在）

結核サーベイランス現在時マスターより転記

登録者 総数	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症	
	肺結核活動性				肺外結核活動性			治療中	観察中
	総数	登録時 喀痰塗抹 陽性	登録時 その他 結核菌 陽性	登録時 菌陰性 その他					
13	7	3	3	1	0	5	1	1	0

(3) 結核新登録者の状況（令和4年1月1日～令和4年12月31日）

新登録 患者 総数	活動性結核					(別掲) 潜在性結 核感染症	罹患率 (人口10万 人対)
	肺結核活動性				肺外 結核 活動性		
	総数	登録時喀痰 塗抹陽性	登録時その他 結核菌陽性	登録時菌陰 性その他			
6	6	2	3	1	0	3	16.9

結核サーベイランス現在時マスターより転記

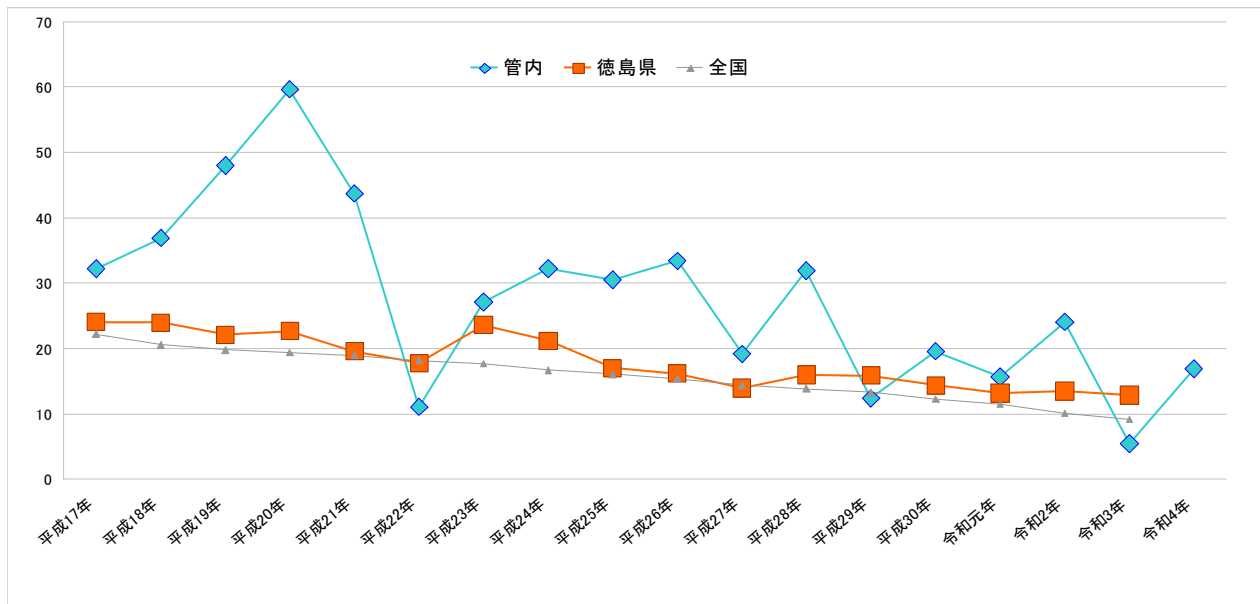
(4) 年齢階級別結核新登録患者割合（令和4年）

年齢	人数(人)
70歳未満	0
70～79歳	0
80歳以上	6
合計	6

(5) 結核に関する指標の県及び全国との比較 (人口10万対)

		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
登録率	管内	36.7	36.6	34.9	30.2	36.5
	徳島県	31.4	29.4	27.1	26.3	
	全国	29.4	27.4	25	22.1	
有病率	管内	9.8	13.1	13.4	5.5	19.7
	徳島県	10.3	9.3	10.8	10.1	
	全国	8.3	7.7	6.8	6.2	
罹患率	管内	19.6	15.7	24.1	5.5	16.9
	徳島県	14.4	13.2	13.5	12.9	
	全国	12.3	11.5	10.1	9.2	
喀痰塗抹 陽性 罹患率	管内	12.2	2.6	0	5.5	5.6
	徳島県	5.2	5.4	4.9	4.8	
	全国	4.6	4.1	3.7	3.3	
結核 死亡率	管内	2.4	0.0	2.7	0.0	0.0
	徳島県	3.1	3.7	2.7	4.8	
	全国	1.8	1.7	1.5	1.5	

(6) 結核罹患率の推移



(7) 令和4年度感染症診査協議会診査、公費負担の状況

①結核に関する診査

公費負担別	申請件数	不合格件数	承認件数	他の医療制度等により不合格となった件数
法第37条 (入院勧告)	8	0	8	0
法第37条の2 (適正医療)	18	0	18	0

②新型コロナウイルス感染症に関する診査

公費負担	申請件数	不合格件数	承認件数
法第37条 (入院勧告)	354	0	354

(8) 保健所と感染症指定医療機関の保健医療連携

入院中、退院時、退院後の継続した服薬支援体制を構築するとともに、結核患者の治療成績の向上を目指し、病院と地域保健の連携を図っていますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症患者の発生状況により、中止となる場合があります。

	内 容
結核症例検討会	徳島県保健所と独立行政法人 国立病院機構 東徳島医療センターとの結核症例検討会 開催日 令和4年6月21日（火） 場 所 オンライン（ZOOM） 出席者 呼吸器内科医師、病棟師長、医療ソーシャルワーカー、保健所担当保健師等 開催日 令和4年11月18日（金） 場 所 オンライン（ZOOM） 出席者 呼吸器内科医師、病棟師長、医療ソーシャルワーカー、保健所担当保健師等 開催日 令和4年12月20日（火） 場 所 オンライン（ZOOM） 出席者 呼吸器内科医師、病棟師長、医療ソーシャルワーカー、保健所担当保健師等 開催日 令和5年2月21日（火） 場 所 オンライン（ZOOM） 出席者 呼吸器内科医師、病棟師長、医療ソーシャルワーカー、保健所担当保健師等 令和4年10月28日については保健所担当者会のみ開催 令和4年4月19日、令和4年8月16日の開催予定については新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止

(9) 結核菌 DNA 解析調査事業

徳島県では、結核患者から分離された結核菌について感染源、感染経路の究明を行い、結核の二次感染予防等結核対策に役立てることを目的として結核菌 DNA 解析調査事業を行っています。

【行政検査依頼件数】

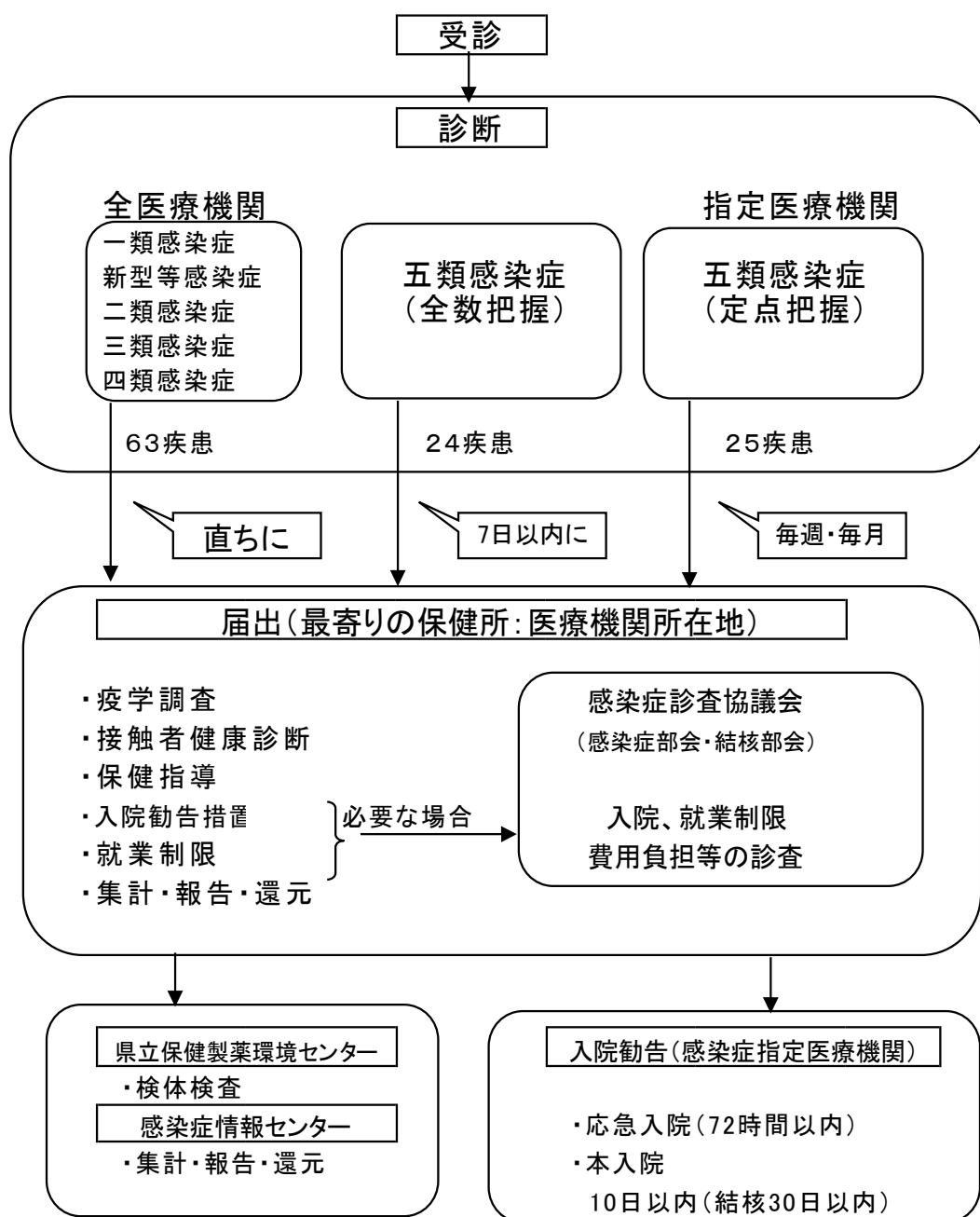
医療機関名	行政検査依頼件数
東徳島医療センター	0
徳島県立中央病院	0
徳島県立三好病院	0
徳島県立海部病院	0

2 感染症対策事業

平成11年4月より施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（感染症法）に基づき、感染症の発生予防及び発生時の適正対応・まん延防止を図るための対策を行っています。

保健所では、各感染症対策としての各種対応マニュアル、所内体制の整備、対策用物品の備蓄等を行い、また、各関係機関との連携をはかり、感染症予防と感染拡大防止、及び感染症に関する正しい知識の普及・啓発に努めています。

感染症法における医療機関対応フロー図



(1) 感染症発生動向調査

感染症法12条及び法14条に基づき、一類～五類感染症の患者を診断した医師から届け出を受けて、地域的な感染症の発生状況、病原体の検索結果等、流行の実態を迅速かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元・公表することで、感染症の発生およびまん延の防止を目的としています。

情報の集約と還元は、中央感染症情報センター、全国の地方感染症情報センター、地方衛生研究所、保健所等を情報ネットワーク（オンライン）で接続した感染症サーベイランス（NESID）を介して行われています。

感染症類型	届けるべき医師	時 間
一類～四類 新型インフルエンザ等感染症	すべての医師	直ちに
五類（全数把握）		7日以内 （風しん、麻しんは直ちに届出）
五類（定点把握）	指定届出医療機関の医師	翌週月曜日又は翌月初日

三好保健所管内定点医療機関

小児科定点：2医療機関

インフルエンザ定点 3医療機関

基幹病院定点 1医療機関

(2) 感染症発生状況と対応について

① 感染症患者等発生状況

感染症類型	疾 病
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 播種性クリプトコックス症 1件

② インフルエンザによる学級閉鎖等への対応

学校等よりインフルエンザによる臨時休業の連絡を受け、関係機関と連携し、まん延防止のための保健指導を実施しました。

	三好保健所管内
休 校	1
学年閉鎖	4
学級閉鎖	3
計	8

③ 社会福祉施設等における感染症等発生時への対応について

社会福祉施設等より集団感染の報告を受け、疫学調査等を実施し、まん延防止のための保健指導を実施しました。

原因感染症	対応件数
ノロウイルス等による感染性胃腸炎	1
インフルエンザ	1
RSウイルス	1

④ 新型コロナウイルス感染症への対応について

住民や施設等の相談に応じてきました。

令和4年9月26日以降は、発生届の対象は以下の4類型のみとなりました。

発生届対象範囲

① 65歳以上の者

②入院を要する者

③重症化リスクがあり、かつ、新型コロナウイルス治療薬の投与が必要な者又は重症化リスクがあり、かつ、新型コロナ罹患により新たに酸素投与が必要な者

④妊婦

相談件数 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)	3204件
患者発生 (R4. 4. 1～R4. 9. 25)	3299件
日次報告 (R4. 9. 26～R5. 3. 31)	3551件
発生届対象 (R4. 9. 26～R5. 3. 31)	1337件
施設立入調査・指導	24件

※日次報告は三好保健所管内の医療機関からの報告

新型コロナウイルス感染症対応に備え所内研修を実施しました。

開催日	参加者数	内容
R4. 4. 18	6	場所 三好保健所 内容 ・検体の受け取りについて ・検体採取時の PPE について 対象 三好保健所職員

(3) 感染症関係研修会の開催

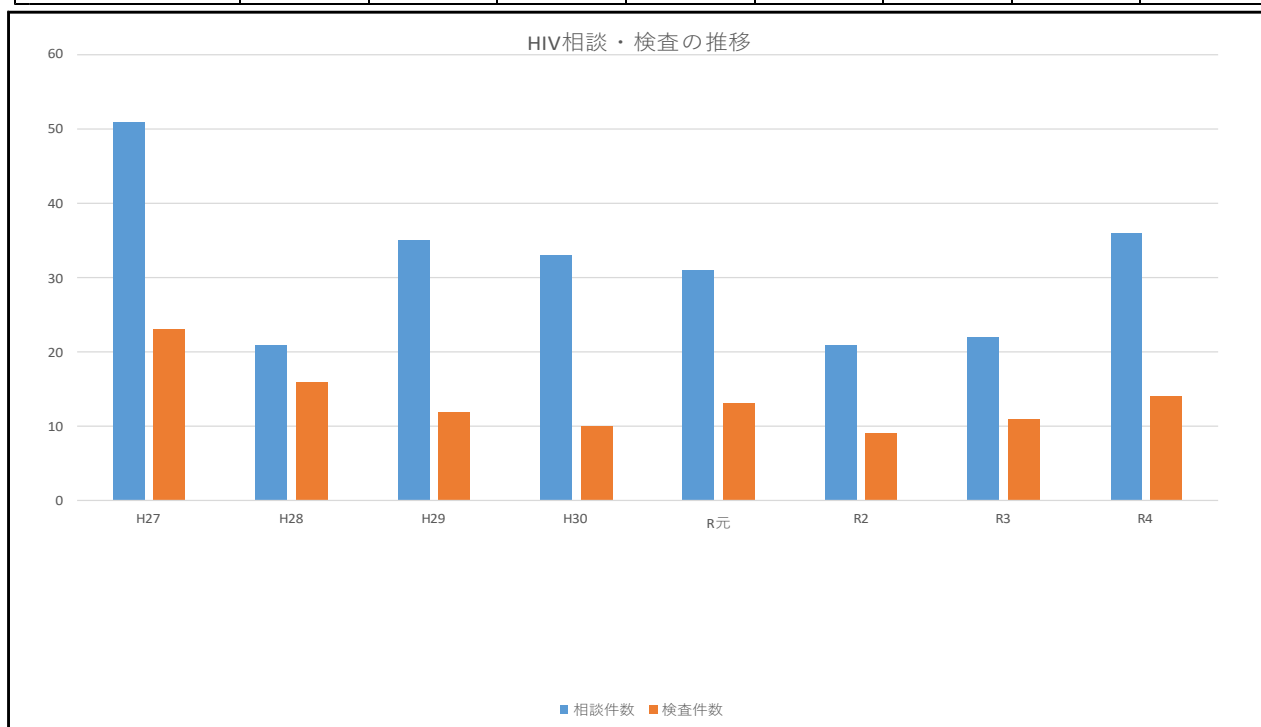
開催日	参加者数	内容
R4. 9. 27	97 会場 6 オンライン 91	新型コロナウイルス感染症対策研修会 場所 西部防災館またはオンライン受講 内容 (1) 講演「最新の新型コロナウイルス感染症の基礎知識」 講師 徳島県立三好病院感染管理認定看護師 吉川みどり氏 (2) 講演「新型コロナウイルス感染症感染時における施設の対応」 講師 加茂愛育園 指導員 川原 誠 先生 対象 美馬・三好保健所管内の医療機関、高齢者・障がい者施設、 児童福祉施設、市町等
R4. 11. 15	13	鳥インフルエンザにかかる所内研修、防護服着脱訓練 場所 三好保健所 内容 鳥インフルエンザ発生時の初動スケジュールの確認、 動員者健康調査の流れの確認 対象 三好保健所職員
R5. 3. 8	14	ライフサポート講座 場所 三好市社会福祉協議会 内容 高齢者の健康管理（感染症予防）について 対象 三好市老人クラブ会員

3 エイズ対策促進事業

HIV感染のまん延を防止するとともに、感染者や患者に対する偏見差別をなくすことを目的としています。特に、青少年に正しい知識を浸透するために、関係機関と連携を図り、啓発普及を推進しています。

(1) エイズ相談・抗体検査の状況

区分/年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度
相談件数	51	21	35	33	31	21	22	36
検査件数	23	16	12	10	13	9	11	14

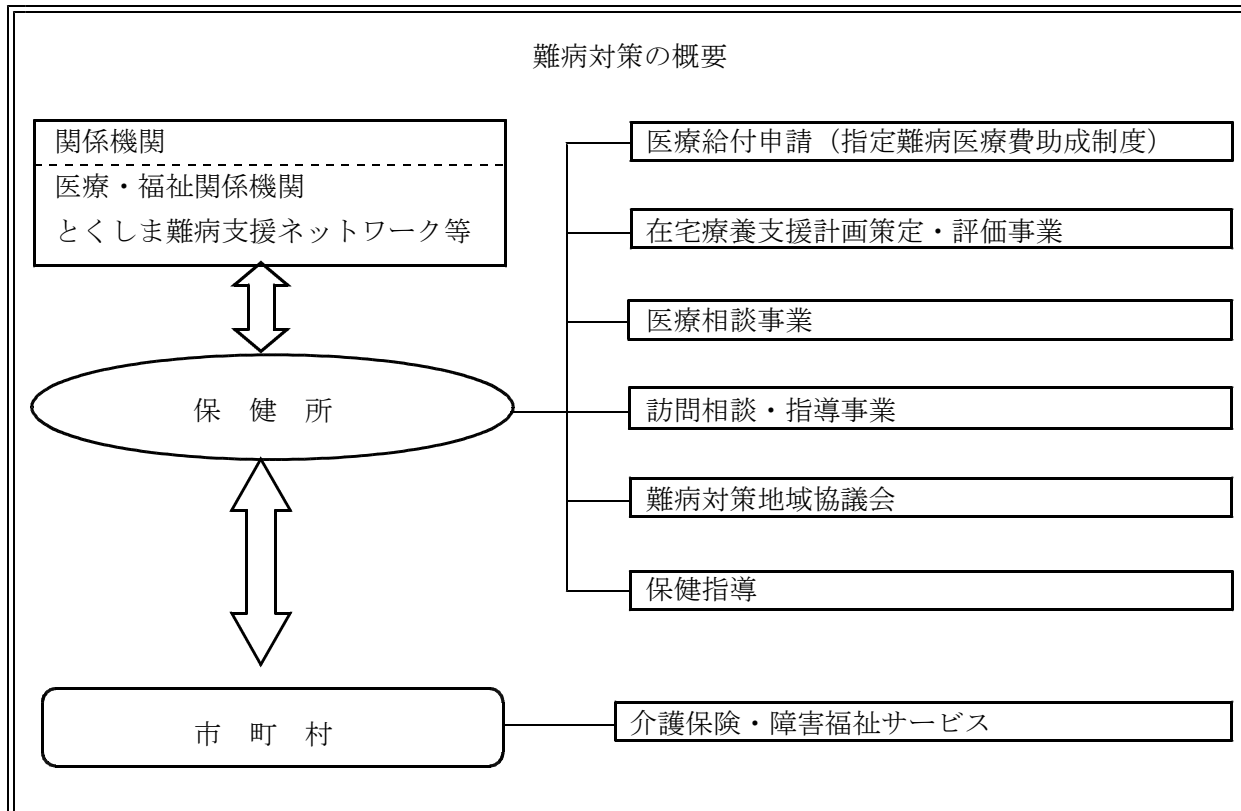


(2) 啓発普及事業

対象	開催年月日	実施場所	方法	内容	参加人数
一般	R4. 6. 2	保健所	HIV検査普及週間	HIV検査・相談	1
	R4. 12. 1	保健所管内	世界エイズデー	HIV検査・相談 ティッシュ・ポスターの配布	0 595部
広報	R4. 12月	管内1市	普及啓発	広報への掲載	
	R4. 6月 R4. 12月	保健所	普及啓発	啓発用キルトの掲示 啓発パネルの展示 ホームページへの掲示	

4 難病対策事業

難病患者・家族に対して、療養上の不安解消、生活の向上を図るため関係機関と連携し各事業を実施しています。



- (1) 特定医療費（指定難病）給付事業
医療費公費負担の受付を行っています。

令和4年度受付状況

審査結果	申請内容			
	新規		更新	
	一般	軽症高額	一般	軽症高額
承認	50	4	329	51
不承認	6	0	4	0
保留	1	0	0	0
計	57	4	333	51

(2) 難病患者地域支援対策推進事業

① 在宅療養支援計画策定・評価事業

在宅の重症難病患者の療養を支援するため、保健所が主治医等の医療及び福祉関係者の協力を得て、保健・医療・福祉にわたる各種サービスの効果的な提供を行うための計画策定等を行っています。

疾患群	疾患名	対象者数	実施回数
神経系	多発性硬化症	1	1

② 医療相談事業

難病患者及び家族を対象に、専門医、保健師、栄養士、介護福祉士、ケースワーカー等による医療や介護、福祉サービス相談や講演会を実施しています。また、患者交流会も実施しています。

年月日	内 容	参加者数
R4. 12. 23	難病患者等関係職員研修会	11

③ 訪問相談・指導事業

要支援難病患者やその家族が抱える日常生活上及び療養上の悩みに対する相談や在宅療養に必要な医学的指導を行うため、専門の医師、対象患者の主治医、保健師、看護師、理学療法士等による、訪問相談・指導事業を実施しています。

訪問相談

対象者(病名・人数)	訪問相談員	派遣回数
		0

④ 難病対策地域協議会

難病法32条の規定する難病対策地域協議会を設置し、地域における難病の患者への支援体制に関する課題について情報共有し、地域の実状に応じた体制の整備について協議を行うものです。

開催日	参加者数	内 容
R4. 12. 19	17	徳島県西部圏域難病対策地域協議会 場所 美馬保健所 三好保健所 WEB 参加 議題 1 難病患者の現状及び課題について 2 小児慢性特定疾病患者の現状及び課題について 3 とくしま難病支援ネットワークからの課題について 4 その他

(3) 難病普及啓発事業

難病に関する理解促進を図るため、6月を「徳島県難病普及・啓発月間」と定め、各種普及啓発事業に取り組んでいます。

取 組 内 容		
実施日	場所	内容等
R4. 6. 1～6. 30	保健所ロビー等	たれ幕、のぼりの掲示、チラシ・パンフレット

(4) 保健指導

保健師等による面接相談、訪問、電話相談等を随時受け付けています。

実 人 員	相 談									訪 問 指 導		電 話 相 談 延 人 員
	延 人 員											
	申 請 等	医 療	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 労 就 学	食 事 栄 養	歯 科	そ の 他	計	実 人 員	延 人 員	
423	655	5	0	0	0	0	0	20	680	2	8	296

(5) 指定難病関係情報の管理及び提供

難病患者データベースの管理や県内患者交流会の開催通知、全国患者会の情報収集、参考資料等を収集し、患者・家族、関係機関に情報提供を行っています。

(6) 難病医療ネットワーク事業

難病患者及び家族が社会的に有意義な生活を送ることができるよう、適宜に適切な医療を確保し、療養支援体制を確保しています。

相談件数	11
------	----

(7) 患者・家族の自主グループを支援するもの

患者・家族の自主グループ等の支援を行っています。

支援回数	2
------	---

5 在宅医療・介護連携推進事業

徳島県では、住民が住み慣れた地域で包括的かつ継続的に、住まい・医療・介護・生活支援・介護予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けて取り組んでいます。

三好保健所においては、平成26年度より三好市医師会の実施する「在宅医療連携拠点事業」及び平成25年度より実施している「在宅医療ネットワーク構築支援事業」への支援や連携を図っています。

また、「在宅チーム医療を担う人材育成事業」において、在宅医療についての知識や認識を深め、多職種が連携していくとともに、各々の専門知識を活かし、チームとして患者・家族の質の高い生活を支えていく在宅医療・介護の体制づくりをめざしています。

加えて、平成27年度からは「在宅医療・介護コーディネート事業」として、急性期・回復期等の病院から在宅へ患者が円滑に移行するために、介護保険の適用が考えられる退院患者情報を漏れなくケアマネジャーにつなぐことができる仕組み、及び、患者が入院する際に、必要な情報が担当のケアマネジャーから入院医療機関に適切に伝わる仕組みづくり（退院支援ルール策定事業）を推進し、平成28年3月より退院支援ルールの運用を開始しています。

(1) 在宅医療・介護連携推進事業、在宅医療ネットワーク構築支援事業との連携

① 三好市医師会在宅医療連携拠点事業主催

開催日	参加人数	内 容
		新型コロナウイルス感染症感染防止のため開催なし

② 在宅医療ネットワーク構築支援事業への協力・連携

在宅医療ネットワーク構築支援事業に取り組む医療機関が開催している「在宅ケアを考える会 三好」に参加し、連携を図っています。

※令和4年度は開催・参加なし

(2) 在宅医療・介護コーディネート事業

退院支援ルールの策定及びその運用開始のために、研修会・会議の開催やアンケートの収集を通じて、医療機関と介護機関の連携の推進を図っています。

令和2年度からは、県西部2市2町の広域的課題解決と地域連携を支援するため、美馬・三好保健所が主体となり、西部圏域市町連絡会議を実施しています。

事業内容

○在宅医療・介護連携推進研修会

実施日：令和4年7月14日

場 所：Zoom と会場を併用したハイブリッド開催
(会場：三好保健所、美馬保健所)

対 象：保健所、管内市町の在宅医療・介護担当者 48名

内 容：講義

「在宅での看取り時の他職種連携」

～取り組みの実際や連携における課題等～

- ・「県立三好病院における終末期医療について」
県立三好病院 緩和ケア内科 医師 安藤 勤 先生
- ・「終末期・看取りに関する入退院時の連携課題について」
県立三好病院 緩和ケア認定看護師 浅野 博美 先生
- ・「事例を通じた西部地域在宅医療連携に関する課題提供」
西部健生訪問看護ステーション 看護師 岡本 恵 先生
- ・「終末期・看取り時の在宅医療連携（薬剤連携）について」
さうごう調剤薬局銀座通店 薬剤師 松浦 正典 先生

○西部圏域市町連絡会議

1 実施日：令和4年9月29日

場 所：Zoom と会場を併用したハイブリッド開催
(会場：三好保健所、美馬保健所)

対 象：保健所、管内市町の在宅医療・介護担当者 28名

内 容：(1)「阿波あいネット」についての情報提供

(2)在宅医療・介護連携推進研修会アンケート結果報告

(3)薬剤連携について情報共有

・重複服薬、多剤内服者等に対する取組状況報告等

・ポリファーマシーについて

2 実施日：令和5年2月28日

場 所：Zoom と会場を併用したハイブリッド開催
(会場：三好保健所、美馬保健所)

対 象：県庁、保健所、管内市町の在宅医療・介護担当者 19名

内 容：(1)保険者機能強化推進交付金等に係る評価指標の
該当状況調査について

(2)地域包括ケア「見える化」システムでの分析から

(3)退院支援連絡実施状況について

(4)令和4年度在宅医療・介護連携推進事業の取組状況・結果報告

(5)令和5年度保健所事業について

6 原子爆弾被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、定期健康診断を年間2回実施しています。

被爆者健康手帳 所持者数（人）	定期健康診断受診者数（人）	
	第1回	第2回
11	2	3

7 肝炎対策事業

(1) 肝炎ウイルス検査相談事業

B型及びC型肝炎ウイルスに感染している者を早期に発見し、早期治療につなげるため無料のウイルス検査を実施しています。

	実施回数	検査人員	備 考
B型肝炎ウイルス検査	22	3	毎月第1・第3木曜日に実施
C型肝炎ウイルス検査	22	3	

(2) 肝炎治療特別促進事業

B型及びC型肝炎ウイルスの除去を目的とする医療を必要とする患者に対し、対象医療の自己負担額（月額）を超える費用を公費で助成しています。

	新規	延長	2回目	更新	計
承認	5	0	0	36	41
不承認	0	0	0	0	0
合計	5	0	0	36	41

8 骨髄提供希望登録推進事業

日本骨髄バンク事業の普及啓発を行い、保健所において登録受付を実施することで骨髄提供を希望する県民の利便性を図り、骨髄バンクへの登録を推進します。

(1) 保健所での登録相談状況

実施日数	来所件数	備 考
22	0	毎月第1・第3木曜日に実施

(2) 集団登録会及び献血併行型登録会実施状況

開催年月日	開催場所	説明件数	登録者人数	開催形態
令和4年10月5日	三好庁舎	4	1	献血併行型登録会

(3) 啓発実施状況

チャンスや啓発用グッズの配付、ポスターの掲示等の普及啓発を行っています。

9 母子保健事業

生涯を通じた健康づくりの出発点である母子保健対策として、思春期から婚前・妊娠・出産・乳幼児期・更年期の母子に対して、保健・医療・福祉・教育機関等と連携を図りながら広域的・専門的な母子保健サービスの提供を実施しています。

また、地域における療育相談体制の確立を目指すとともに、児童の健全育成のための事業を実施しています。

(1) 低出生体重児等母子訪問

主に県外に住民票のある児に対して、医療機関や市町と連携し、養育を支援する目的で、訪問やケース検討会などの支援を行っています。

(2) 生涯を通じた女性の健康支援事業

女性は、妊娠・出産等固有の機能があり、母性特有の身体的特徴があります。そこで、思春期から更年期に至るライフサイクルに応じた事業を展開することにより、女性の健康を支え快適な日々が送れるよう支援しています。

① 思春期講演会

実施年月日	参加人数	内 容
令和4年10月28日	13	講 義：「大人になるための健康講座」 講 師：つるぎ町立半田病院顧問 沖津 修 先生 対象者：西祖谷中学校学生、教職員
令和4年11月4日	16	講 義：「大人になるための健康講座」 講 師：つるぎ町立半田病院顧問 沖津 修 先生 対象者：山城中学校学生、教職員

② 保健講座

	回数・人数等	内 容
出前保健講座	15回 延462名	講義：心の健康、生活習慣等 講師：保健所保健師

③ 普及啓発（若者世代のライフプラン推進事業／安心・安全な妊娠・出産）

	回数・人数等	内 容
高校ポスター展	1回	管内高等学校1校で高校文化祭時にポスターを掲示

④ 情報提供

女性の健康週間における啓発活動

期間：令和5年3月1日～3月8日まで

場所：西部総合県民局三好庁舎県民生活センター、三好保健所庁舎

内容：ポスター、パンフレット展示（女性の健康週間、女性特有のがんについて等）

⑤ 相談事業

思春期から更年期に至る女性を対象とした電話相談、来所相談を随時実施

(3) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

① 療育相談指導

疾病等により長期にわたり療養を必要とする児童について、適切な療養を確保するため、状況に応じた適切な相談・指導を行っています。

内 容	開催回数	相談延数
療育相談（整形）	5	12

② 障がい児保護者自主グループ支援

新型コロナウイルス感染症感染防止のため開催なし

③ 研修会

実施年月日	参加人数	内 容
令和4年7月6日	25名	令和4年度保育所・幼稚園等における新型コロナウイルス感染症研修会

(4) 子育て出前講座

次代の親となる子どもたちの世代に、子育てに関する知識について学習機会を提供するとともに、ふれあい子育て体験を通して、子育てに対して関心を高めることを目的に実施しています。（高校文化祭と同時実施）

(5) 母子医療援護対策

① 医療費給付・助成事業等

母子保健等に係る医療の助成等として、保健所が申請窓口となっています。

ア 小児慢性特定疾病医療給付状況

(R4年3月31日現在 実人員)

	悪性 新生物	慢性 腎疾患	慢性 呼吸器 疾患	慢性 心疾患	内分泌 疾患	膠原病	糖尿 病	先天性 代謝 異常	血液 免疫 疾患	神経・ 筋疾患	慢性 消化器 症候群	染色体又 は遺伝子 に変化を伴 う症候群	計
未就学児													0
小学校就学～ 18歳未満		1		1	2						1		5
18歳～ 20歳未満	1	1				1	1						4
計	1	2	0	1	2	1	1	0	0	0	1	0	9

イ 不妊治療助成事業

件 数(延べ)	9 (9)
---------	-------

ウ 妊娠高血圧症候群等医療給付状況

件 数	0
-----	---

(6) 広域調整・支援

保健所管内の市町教育委員会、学校等と連携を図り、子どもの生活習慣と心の健康について健康課題を提言しています。また、事業企画提案や健康教育を通じて、次世代を担う子どものよりよい生活習慣の形成を育み、心身の健康増進を推進しています。

(7) ネウボラ推進応援事業

「子育て世代包括支援センター」は、市町村を実施主体とする妊娠から出産・子育て期にわたる支援のワンストップ拠点であり、「児童福祉法の一部を改正する法律（H28.6.3 公布）」により、令和2年度末までに、全国展開に向け、市町村は同センターを設置するよう努めなければならないとされています（H29.4.1 施行）。管内で同センターが設置できるよう、市町村の支援を行っています。

①研修会

開催年月日	内 容
令和4年10月26日	講義：「グリーフケアについて：ペリネイタル・ロスを経験した 家族への心理的支援」 講師：神戸女子大学 看護学部看護学科 教授 玉木 敦子 先生 参加人数：美馬・三好保健所管内の産婦人科、精神科、市町、保健所担当者 21名

②管内母子保健担当者会

開催年月日	構成員	内 容
① 令和4年10月26日	西部圏域市町母子保健担当 、産婦人科・精神科医療機 関、美馬・三好保健所職員	妊産婦のメンタル支援について
② 令和5年2月13日	西部圏域市町母子保健担当 、産婦人科医療機関、 美馬・三好保健所職員	母子保健事業について

(8) 旧優生保護法一時金支給申請状況

旧優生保護法に基づき、生殖を不能にする手術等を受けられた方に対して、一時金（一律 320 万）が支給されます。健康づくり課及び各保健所において、申請受付・相談等を行っています。

申請件数	0
------	---

10 歯科保健事業

生涯を通じた歯科保健活動として、80歳になっても20本以上自分の歯を保つという目標を掲げた「8020運動」を推進しています。この目標を達成するためには、各ライフステージに応じた継続した対策が重要であり、各関係機関との連携・協力体制の強化に努めるとともに研修会等を通じて関係職員の資質の向上を図っています。

(1) 歯科保健指導状況

乳幼児等、各ライフステージの対象者にライフサポート事業等により健康教育や個別相談を行い、歯と口の健康からの生活習慣病予防及び歯みがき習慣の定着に努めています。

対 象	事 業 名	回 数	延人員
乳幼児・親	市町の1歳6ヶ月児健診	0	0
	市町の2歳児健診	0	0
	離乳食実習における歯科指導	0	0
	ライフサポート事業	0	0
幼・小・中学生	ライフサポート事業	4	156
高校生	学校保健展	1	-
一般	ライフサポート事業	0	0
	個別指導	0	0

(2) 親と子のよい歯のコンクール

管内市町で実施の3歳児健康診査の結果、歯及び口腔が正常な「親と子」を対象に地方審査を開催し、優良者を中央審査会に選出しています。

実 施 状 況	回 数	延人員
親と子のよい歯のコンクール地方審査	実施なし	

(3) 8020運動推進特別事業

健全な食生活を送るためには、食における食べ方や歯と口の健康が大きく関わっていることから、歯科から発信する食育をテーマに、乳幼児期から高齢期までライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりや食育の推進及び歯科健診の推進を図ることを目的としています。

事業名	事 業 内 容
歯科関係者等の推進に携わる人材育成事業	<p>1 歯科関係者等研修会</p> <p>講 義：「障害のある子供たちの口腔健康支援」</p> <p>日 時：令和5年2月22日（木）</p> <p>講 師：板東歯科医院八万オフィス 歯科医師 郡 由紀子 先生</p> <p>回数及び参加人数：1回 14名</p>

(4) 口腔保健推進事業

歯科保健医療サービスを受けることが困難な者の口腔の健康の保持を推進させる観点から、施設を利用する障がい者（児）、要介護高齢者等に対して支援を行い、歯科疾患の予防等による口腔健康の保持・推進を図ることをめざしています。

事業名	事業内容
歯科疾患予防支援事業	<p>1 学校現場との連携</p> <p>(1) 学校歯科健診における生徒の意識向上支援 対象者：管内中学校、高校（2校） 内 容：①保健所歯科衛生士による歯科健康教育 ②歯科健診当日に健診項目や歯科疾患を理解するためのポスター掲示 ③養護教諭と生徒で各自の健診結果を確認する</p> <p>(2) 歯科保健教材の配布 管内中学校 3校</p> <p>2 各世代別の健康教室・研修会等での情報提供 幼稚園1校、小学校3校への歯科保健指導、歯と口の健康週間、いい歯の日</p>
障がい児・者の歯と口の健康づくり応援事業	<p>1 障がい者支援施設等における歯科保健指導や情報提供利用者（児）への指導、支援者への指導、関係者との事業への話し合い等を行い、今後の口腔管理の支援改善を目標に行う</p> <p>(1) 地域活動支援センター高友 2回 対象：施設利用者、職員 内容：保健所歯科衛生士による口腔相談と歯科指導 延12名</p> <p>(2) 児童発達支援事業所・放課後等デイサービス レインボー 1回 対象：施設利用児、職員 内容：保健所歯科衛生士による歯科保健指導 15名</p> <p>(3) 管内児童発達支援、放課後デイサービス事業所に対する「お口の見守りシート」の配布、利用促進</p> <p>2 連絡調整会議 構成員：管内障がい児施設職員、保健所担当者 内 容：保健所の歯科保健事業について、各施設の取り組みや課題について意見交換、歯科保健関係職員研修会についての復命研修、障がい児の口腔ケアサポートについて</p>

(5) 歯科保健実態調査状況

調査名	内 容
令和4年 歯科保健実態調査	<p>1 調査対象</p> <p>三好市（池田町シマ） 89名 東みよし町（足代） 179名</p> <p>2 回答数</p> <p>三好市（池田町シマ） 79名（回収率：88.7%） 東みよし町（足代） 154名（回収率：86.0%）</p>

1 1 栄養改善指導事業

地域住民の栄養改善のため、広域的、専門的かつ技術的指導の拠点として、地域の課題に即した先駆的・模範的な事業や調査・研究を推進し、健康づくりのための食環境整備を図っています。

(1) 特定給食施設等栄養管理指導事業（健康増進法 第18条、第20～24条関係）

管内の特定給食施設等設置者並びに給食関係者に対し、栄養管理の見地から適切な指導を行い、喫食者の栄養改善と健康増進に資すると共に、給食施設による栄養管理等を通じて喫食者の家族や地域の栄養改善と健康の保持増進を図っています。

① 届出の状況

種 別	特 定 給 食 施 設		その他の給食施設	計
	1回300食以上又は 1日750食以上 (※知事指定施設を含む)	1回100食以上又は 1日250食以上	1回50食以上又は 1日100食以上	
開 始 件 数	0	0	2	2
廃 止 件 数	1	0	1	2
変 更 届 件 数	0	2	1	3

② 個別指導

	栄 養 士	特 定 給 食 施 設			その他の 給食施設	小 規 模 給食施設	計	合 計
		知事指定 施設(※)	1回300食以上 又は1日750食 以上(※を除く)	1回100食以 上又は1日25 0食以上	1回50食以 上又は1日10 0食以上			
対象数	有	1	2	13	19	5	40	56
	無	0	1	3	3	9	16	
指導件数	有	9	10	85	66	8	178	200
	無	0	0	8	1	13	22	

③ 集団指導

開 催 回 数	延 人 数	延 施 設 数
15	133	111

④ 状況調査・報告

特定給食施設等栄養管理状況報告書	延件数
	56

⑤ 三好集団給食施設協議会の活動支援状況

事業内容					
1 目的：特定給食施設の管理運営を円滑にし、関係機関相互のネットワークづくりを図るとともに給食に関する技術・運営について研究する。さらに、給食の栄養的・衛生的な向上及び地域貢献を図る。					
2 会員数：49施設（令和5年4月1日現在）					
3 組織強化・連携会議					
内容	総会	役員会	会報作成委員会	みよし食育実行委員会	研修委員会
回数・人数	1回・30名	1回・10名	2回・8名	3回・12名	1回・5名
4 優良従事者会長表彰：3名 優良施設表彰：1施設					
5 主催研修会の開催					
開催日	出席者数	内容			
令和4年7月22日	31	総会時全体研修会 講演：「衛生管理について」 講師：西部総合県民局保健福祉環境部＜三好保健所＞ 生活衛生担当 主任 上畑 健太 氏			
令和4年8月3日	9	栄養士研修会（ハイブリッド開催） 講演：「小児アレルギーをはじめとした 小児保健について」 講師：つるぎ町立半田病院 小児科医 苛原 誠 氏			
令和4年12月15日	4	第1回調理師研修会（ハイブリッド開催） 講演：「腸内環境を整えるための基礎講座」 デモンストレーション：クリスマス美腸フレンチ★ミネレソ 講師：日本美腸協会 美腸アドバイザー 小林 麻衣子 氏			
令和5年2月15日	14	第2回調理師研修会（ハイブリッド開催） 講演：「持続可能（SDGs）な食環境づくりについて」 デモンストレーション：麴を使った減塩レシピ3品 講師：食楽教室moon sound kitchen主宰 栄養士 藤澤 久美 氏			
6 地域貢献「みよし食育教室」の開催					
・三好市社会福祉協議会から依頼された高齢者向けの講義					
〈1回目〉 日 時：令和4年12月5日					
テーマ：「高齢期の食生活について」					
参加者：8名					
〈2回目〉 日 時：令和5年2月21日					
テーマ：「高齢者の栄養改善について」					
参加者：37名					
・東みよし防災フェスティバル2023での普及啓発					
日 時：令和5年3月12日					
テーマ：「防災について」					
ブース来場者：約100名					
7 広報活動					
会報「バランス」第23号の発刊 5,500部					

8 徳島県集団給食施設協議会事業への参画

- (1) 総 会：令和4年9月21日 参加者17名（オンライン開催）
- (2) 優良従事者表彰：2名、優良施設表彰：1施設
- (3) 研修会：令和4年9月21日 参加者17名（オンライン開催）
令和5年3月2日 参加者9名（オンライン開催）

(2) 在宅食事療養者支援事業

地域保健・地域医療・職域保健等との連携による支援体制を構築し、在宅での食事療養を充実させ、疾病予防と再発、悪化を防ぐことを目的に実施しています。

内 容	
在宅食事療養者支援事業研修会	（三好集団給食施設協議会栄養士研修会と併せて実施）
実施日：令和4年8月3日	
対 象：給食施設職員・医療機関職員・学校職員及び地域保健関係者（保健師・管理栄養士）等	
参加者：9名	
講 義：「小児アレルギーをはじめとした小児保健について」	
講 師：つるぎ町立半田病院 小児科医長 苛原 誠 氏	

(3) 地域における食育推進事業

地域において、あらゆる世代が「食」に関して信頼できる情報に基づいた適切な判断を行う能力を身につけ、健全な食生活が実践できるよう関係機関と連携し、食育推進のための体制整備を行い食育の推進を図り、健康とくしまの実現をめざしています。

事 業 内 容	
1	地域における食育を推進する関係者への研修会の実施 6回 102名
2	専門職の人材育成
(1)	食育に関するツールや指導用媒体・パンフレットの提供
(2)	三好ブロック調理師会、食生活改善推進協議会、三好集団給食施設協議会等と連携した人材育成

(4) 食生活改善地区組織育成指導事業

栄養改善の地域への浸透をめざし、食生活改善員の指導・育成を図っています。

管内協議会及び保健所協議会の状況（令和5年3月31日現在）

三好市食生活改善推進協議会：会員数27名

三好保健所食生活改善推進協議会：会員数27名

活動目的：生活改善を中心とした地域の健康づくり活動に関するボランティア組織で地域の健康づくりに寄与することを目的としています。

対 象	項 目	個 別		集 団	
		回数	人数	回数	人数
食生活改善推進員等		9	9	8	100

(5) 外食栄養表示対策事業

飲食店等が外食栄養成分表示等の食情報の提供と食に関する正しい知識普及啓発の発信源となれるよう指導を行うことにより、食環境整備を図り、住民の健康づくりを支援することを目指します。

対 象	項 目	個 別		集 団	
		回数	人数	回数	人数
外 食 栄 養 成 分 表 示		12	12	5	75

(6) 野菜摂取量アップ推進事業

平成24年度から、8月31日の「野菜の日」を含む1週間(日曜日から土曜日まで)を本県独自の「とくしま野菜週間」と定めており、本週間に、関係機関及び団体等と連携し、野菜の目標量摂取の達成に向けて、集中的な啓発活動を行っています。

事 業 内 容
<p>1 「とくしま野菜週間」における普及啓発</p> <p>(1)保健所及び三好庁舎におけるパネル展の実施</p> <p>(2)関係機関と連携した取組</p> <p>三好集団給食施設協議会員(49施設)に普及啓発グッズ等を配布</p> <p>三好市食生活改善推進協議会に普及啓発グッズ等を配布</p> <p>2 「野菜摂取量アップ」に向けた環境整備の推進</p> <p>(1)高校保健展における普及啓発</p> <p>(新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止)</p> <p>(2)研修会等における普及啓発 19回 1,012名</p> <p>「健康づくり推奨店」「にし阿波・健康づくり事業所」への情報提供及び啓発</p> <p>にし阿波・糖尿病予防フェスタにおける啓発</p> <p>毎月24日「にし阿波・野菜食べようデー」における啓発活動</p> <p>県民健康栄養調査地区対象者への情報提供及び啓発</p> <p>三好集団給食施設協議会みよし食育教室にて情報提供及び啓発</p>

(7) 災害時栄養管理体制推進事業

大規模災害時に、避難生活の長期化を見据え、発災当初から被災者の健康状態を維持するために必要な栄養・食生活支援活動が迅速に展開できるよう、関係機関及び関係団体等と連携した体制整備の強化を図っています。

事 業 内 容
<p>1 イベントを介した情報提供</p> <p>・東みよし防災フェスティバル2023において「災害時の食について」啓発活動</p>

(8) 栄養調査状況（健康増進法 第10～16条関係）

調 査 名	内 容																
令和4年国民健康・栄養調査	対象地区なし																
令和4年県民健康栄養調査	<p>1 調査対象</p> <table data-bbox="624 499 1193 568"> <tr> <td>三好市（池田町シマ）</td> <td>48世帯</td> <td>96名</td> </tr> <tr> <td>東みよし町（足代）</td> <td>90世帯</td> <td>213名</td> </tr> </table> <p>2 調査説明会</p> <p>三好市</p> <p>【戸別訪問】</p> <p>日 時：令和4年10月20日～10月24日</p> <p>東みよし町</p> <p>【合同説明会】</p> <p>日 時：令和4年11月7日①14時～15時②19時～20時 15時～19時の間、個別で説明</p> <p>場 所：東部福祉センター2階</p> <p>【戸別訪問】</p> <p>日 時：令和4年11月8日～11月15日</p> <p>3 本調査</p> <p>・栄養摂取状況調査、身体状況・生活習慣調査</p> <table data-bbox="651 1137 1062 1207"> <tr> <td>三好市</td> <td>令和4年10月25日</td> </tr> <tr> <td>東みよし町</td> <td>令和4年11月16日</td> </tr> </table> <p>4 調査回収</p> <p>三好市 44世帯 86名（協力率：91.7%）</p> <p>日 時：令和4年10月26日①13時30分～16時30分 ②18時～20時30分</p> <p>場 所：①三好庁舎 2階 大会議室 ②三好保健所 2階 会議室</p> <p>訪問回収：令和4年10月27日～10月31日</p> <p>東みよし町 78世帯 187名（協力率：86.7%）</p> <p>日 時：令和4年11月17日14時～20時30分</p> <p>場 所：東部福祉センター2階</p> <p>訪問回収：令和4年11月18日～11月25日</p> <p>5 調査結果説明（食事状況結果送付）</p> <table data-bbox="624 1742 1011 1812"> <tr> <td>三好市</td> <td>44世帯</td> <td>86名</td> </tr> <tr> <td>東みよし町</td> <td>78世帯</td> <td>179名</td> </tr> </table>	三好市（池田町シマ）	48世帯	96名	東みよし町（足代）	90世帯	213名	三好市	令和4年10月25日	東みよし町	令和4年11月16日	三好市	44世帯	86名	東みよし町	78世帯	179名
三好市（池田町シマ）	48世帯	96名															
東みよし町（足代）	90世帯	213名															
三好市	令和4年10月25日																
東みよし町	令和4年11月16日																
三好市	44世帯	86名															
東みよし町	78世帯	179名															

(9) 食環境整備推進事業（健康徳島21関係）

事業内容				
健康徳島21・食環境関係指標の内訳				
1 栄養表示店について				
栄養表示（ヘルシーメニュー・ヘルシーオーダー含む）実施店の状況				
		累計		
実施店舗数		9		
実施メニュー数		29		
2 栄養に関する情報提供について				
対象	項目	個別	集団	
			回数	人数
一般住民		3	4	209
各種団体等		36	5	97
栄養士		15	2	17
調理師・調理師会		5	2	18
3 身近にいる食事や料理の仕方を教えてくれる人について				
食生活改善推進協議会の状況				
管内の状況		活動の総数		
協議会数	1	活動回数	指導住民延べ人数	
推進員数	27	113	304	
4 食事指導のできる市町村管理栄養士等について				
(1) 市町村管理栄養士・栄養士配置状況 （令和3年4月1日現在）				
保健所別	市町村数	配置市町村	配置率(%)	配置人員
三好保健所管内	2	2	100.0	4
徳島県	24	22	92.0	71
(2) 市町村関係者の指導状況				
対象	項目	個別	集団	
			回数	人数
市町関係者		51	0	0
5 利用者やその家族が栄養指導を受けることができる給食施設について（管内の状況）				
給食施設での栄養指導実施率			44.6%	
給食施設での栄養表示実施率			78.6%	
健康づくりの一環として給食を実施している施設			67.9%	
給食の給与栄養量評価を実施している施設			98.2%	
三好集団給食施設協議会加入率			87.5%	
※令和3年度徳島県給食施設状況報告書による				

(10) 食品表示適正化スピードアップ事業（栄養表示対策事業）

誇大広告を含む食品への栄養成分関連を業者や消費者に対し指導しています。
（食品表示法、健康増進法関係）

個別指導・収去件数

種 別		項 目	個 別 指 導 延 件 数	収 去 延 件 数
食 品 表 示 法		栄 養 表 示 食 品	5	0
		保 健 機 能 食 品	0	0
健 康 増 進 法		特 別 用 途 食 品	0	0
		誇 大 広 告	0	0

※保健機能食品：特定保健用食品、機能性表示食品、栄養機能食品

集団指導

回 数	延 人 数
10 (6)	284 (239)

※（ ）内は、消費者に対する啓発数で内数。

(11) 栄養士免許等申請状況（栄養士法関係）

種 別	管理栄養士	栄 養 士	計
免 許 申 請	2	0	2
書 換 え	2	1	3
再 交 付	0	1	1
各 種 証 明	1	0	1
計	5	2	7

1 2 健康づくり事業

(1) 健康増進事業

健康増進法に基づき、市町が実施している健康増進事業の補助金申請事務を行うとともに、事業の効果的な推進に向けて統計データの提供や会議等を行い、地域の特性に応じた市町の取り組みを支援しています。

(2) 糖尿病対策総合戦略事業

糖尿病対策を推進するため、糖尿病地域連携クリティカルパスの円滑な運用により、医療を始めとした関係機関の連携を強化すると共に糖尿病の治療脱落や重症化を予防し、地域における糖尿病の適正な管理を行うための体制整備を行っています。また、生涯を通じた健康づくり対策を推進するために、特定健診、特定保健指導の円滑な推進を図るための支援と地域保健と職域保健が連携を図り事業を推進しています。

① 糖尿病地域医療連携体制整備事業

事業内容	
1	糖尿病療養指導研修会（にし阿波・糖尿病サポータースキルアップ研修と併せて実施） 実施日：令和5年1月18日 場 所：三好保健所、オンライン 対 象：管内医療機関・関係機関職員等 13名 (1)講演：「糖尿病患者の在宅支援」 講師：医療法人松風会 江藤病院 在宅栄養専門管理栄養士 井上 奈緒美 氏 (2)グループワーク（意見交換）
2	徳島県国保ヘルスアップ支援事業における糖尿病対策検討会（オンライン開催） 実施日：令和4年10月26日 参加機関：西部圏域2市2町、医療機関 等 8機関 29名 議 題：令和5年度に向けた効果的な保健指導とその対策 アドバイザー：徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野教授 脇野 修 氏
3	世界糖尿病デーにおける普及啓発 (1) パネル展示の実施 場 所：①三好保健所 ②三好庁舎 ③ショッピングセンター 実施日：令和4年10月28日から令和4年11月22日まで (2) ブルーライトアップの実施 場 所：①県立三好病院 ②市町健康づくり課窓口 実施日：令和4年11月1日から令和4年11月30日まで

② 職域タイアップ事業

事業内容

1 地域職域連携推進協議会

地域保健と職域保健が連携し、協議の場を設けることにより、効率的な健康支援のための方策や生涯を通じた健康づくりを推進するため、関係機関の役割と仕組み作りについて検討。

構成員：医師会、歯科医師会、薬剤師会、労働基準監督署、商工会、食品衛生協会、食生活改善推進協議会、市町、全国健康保険協会徳島支部

開催日	出席者	協議内容
令和4年 12月8日	10名	(1) 三好保健所における健康づくりについて (2) 地域事業所における健康づくりについて (3) 新型コロナウイルス感染症について

2 職域における健康づくり支援

(1) 事業所職員等に対する研修会

令和4年度全国労働衛生週間説明会

実施日：令和4年9月8日（木）

対象者：三好労働基準監督署管内にある企業担当者等 18名

内容：①新型コロナウイルス感染症について ②お口の健康管理

講師：三好保健所 保健師、歯科衛生士

3 健康づくりに関する出前講座の実施

実施回数：3回

参加人数：45名

内容：たばこ、栄養等について

4 飲食店等における受動喫煙防止のための啓発

食品衛生協会と連携し、飲食店再教育講習会開催時に、健康増進法改正法や受動喫煙防止に関する説明、啓発を実施。

実施回数：4回

5 健康増進普及月間における普及啓発

開催日：令和4年9月1日～9月30日

場所：三好保健所、西部総合県民局三好庁舎県民生活センター

内容：糖尿病、野菜摂取量アップ、受動喫煙防止の啓発展示

(3) 健康づくり環境整備事業

糖尿病をはじめとする生活習慣病を予防し、健康な地域づくりの環境整備を推進するため、とくしままるごと健康づくり事業とリンクしながら、「健康とくしま応援団」の募集・登録を進めています。このことにより、「健康徳島21」を推進し、生活習慣の改善と継続を支援するための環境づくりを行っています。

① 健康とくしま応援団普及促進事業

登録店舗・事業所等の状況 (R5.3月末現在)

食環境づくり			たばこ 対策	野菜摂取 量アップ対策	歯と口の 健康づくり	運動による 健康づくり	心の健康 づくり	その他
推奨店	食情報	支援						
9	45	13	199	18	14	35	18	22

(4) 受動喫煙対策

徳島県においては、慢性閉塞性肺疾患の令和2・3年の死亡率が全国ワースト1位であり、特に県西部での死亡率が高く、また、肺がんの死亡率は、悪性新生物死亡率のうち、男性では例年1位で、これらの疾患の主要な原因は喫煙といわれています。

そこで、「おいしい空気で、健康のおもてなし」をキャッチフレーズに、次代を担う子供達や関係機関等と連携しながら喫煙対策を推進しています。

① 次代を担う子どもへ、健康とおいしい空気の大切さの普及啓発事業

ア 学校保健と連携した喫煙防止教育の実施

対 象	小 学 校	中 学 校	高 校 生	計
実施回数	6	5	0	11
延 人 員	145	190	0	335

② 受動喫煙のない環境づくりのための分煙の推進

飲食店等への普及啓発

飲食店等での受動喫煙防止の健康教育や禁煙シールを配布し、受動喫煙防止のための意識づけを実施。

③ 啓発活動

ア 世界禁煙デーに係る啓発活動

実施期間：令和4年5月31日～令和4年6月6日

1	世界禁煙デーに係る啓発展示 西部総合県民局三好庁舎県民生活センター、三好保健所
2	禁煙ポスターの配布 管内医療機関等に配布 50機関
3	小中学校への健康教育
4	管内民生委員総会、食生活改善推進協議会総会への情報提供

イ 管内高等学校(3高校)での啓発展示及び個別相談
新型コロナウイルス感染症感染防止のため開催なし

(5) 「徳島・にし阿波」ですすめる健康づくり事業

糖尿病をはじめとする生活習慣病予防、食生活や運動不足の改善など、西部圏域の様々な健康課題に地域全体で取り組んでいくため、「にし阿波・糖尿病予防フェスタ」の開催や「にし阿波・野菜食べようデー」の普及拡大等、官民一体となった糖尿病予防対策の推進などに積極的に取り組むことにより、「健康！にし阿波」づくりを推進しています。

内 容	備 考																		
(1)にし阿波・糖尿病予防フェスタ 場 所：西部防災館 実施日：令和4年10月23日 内 容：運動ワンプoint講座 講師 つるぎ町立半田病院 作業療法士 池内 達也 先生 ウォーキング	参加者数 70名																		
(2)にし阿波・健康づくり事業所の登録（令和5年3月31日時点）	登録数110事業所 （美馬57三好53）																		
(3)にし阿波・野菜食べようデーにおける野菜摂取量アップの推進 毎月24日は「にし阿波・野菜食べようデー」とし、にし阿波・健康づくり登録事業所による野菜摂取1日100gアップを推進																			
(4)アドバイスカードの作成・活用 給食施設と連携し、「にし阿波・野菜食べようデー」や「世界糖尿病デー」等の機会をとらえ、給食を介した健康づくりのアドバイスカードの配布による情報発信を推進																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="201 922 544 952">カード種類(5種類)</th> <th data-bbox="549 922 938 952">利用施設数</th> <th data-bbox="943 922 1393 952">配布枚数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="201 958 544 987">世界糖尿病デー</td> <td data-bbox="549 958 938 987">23(美馬：8 三好：15)</td> <td data-bbox="943 958 1393 987">1,120(美馬：245 三好：875)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 994 544 1023">にし阿波・野菜食べようデー</td> <td data-bbox="549 994 938 1023">31(美馬：11 三好：20)</td> <td data-bbox="943 994 1393 1023">2,920(美馬：780 三好：2,140)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 1030 544 1059">9月食生活改善普及運動月間</td> <td data-bbox="549 1030 938 1059">28(美馬：7 三好：21)</td> <td data-bbox="943 1030 1393 1059">2,025(美馬：915 三好：1,110)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 1066 544 1095">フレイルの日</td> <td data-bbox="549 1066 938 1095">17(美馬：5 三好：12)</td> <td data-bbox="943 1066 1393 1095">795(美馬：170 三好：625)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 1102 544 1131">栄養成分表示</td> <td data-bbox="549 1102 938 1131">19(美馬：5 三好：14)</td> <td data-bbox="943 1102 1393 1131">1,380(美馬：400 三好：980)</td> </tr> </tbody> </table>		カード種類(5種類)	利用施設数	配布枚数	世界糖尿病デー	23(美馬：8 三好：15)	1,120(美馬：245 三好：875)	にし阿波・野菜食べようデー	31(美馬：11 三好：20)	2,920(美馬：780 三好：2,140)	9月食生活改善普及運動月間	28(美馬：7 三好：21)	2,025(美馬：915 三好：1,110)	フレイルの日	17(美馬：5 三好：12)	795(美馬：170 三好：625)	栄養成分表示	19(美馬：5 三好：14)	1,380(美馬：400 三好：980)
カード種類(5種類)	利用施設数	配布枚数																	
世界糖尿病デー	23(美馬：8 三好：15)	1,120(美馬：245 三好：875)																	
にし阿波・野菜食べようデー	31(美馬：11 三好：20)	2,920(美馬：780 三好：2,140)																	
9月食生活改善普及運動月間	28(美馬：7 三好：21)	2,025(美馬：915 三好：1,110)																	
フレイルの日	17(美馬：5 三好：12)	795(美馬：170 三好：625)																	
栄養成分表示	19(美馬：5 三好：14)	1,380(美馬：400 三好：980)																	
(5)にし阿波・糖尿病サポーター養成講座 日 時：令和4年12月7日（オンライン開催） 講座①：「保健師による在宅糖尿病患者への関わり」 講 師：みよし地域包括支援センター 保健師 川上 清美 先生 講義②「糖尿病の食事について」 講 師：三好市健康づくり課 管理栄養士 岡本 登代 先生 グループワーク：事例検討、意見交換	参加者数 28名																		
(6)にし阿波・糖尿病サポータースキルアップ研修 日時：令和5年1月18日（ハイブリッド開催） 場所：三好保健所、オンライン 講演：「糖尿病患者の在宅支援」 講師：江藤病院 在宅栄養専門管理栄養士 井上 奈緒美 先生 グループワーク：意見交換	参加者数 13名																		
(7)COPD 対策事業研修会（オンライン開催） 日時：令和4年8月8日 講義：「未成年を対象とした喫煙防止対策・禁煙教育」 講師：三豊総合病院薬剤部 近藤 宏樹 先生	参加者数 18名																		

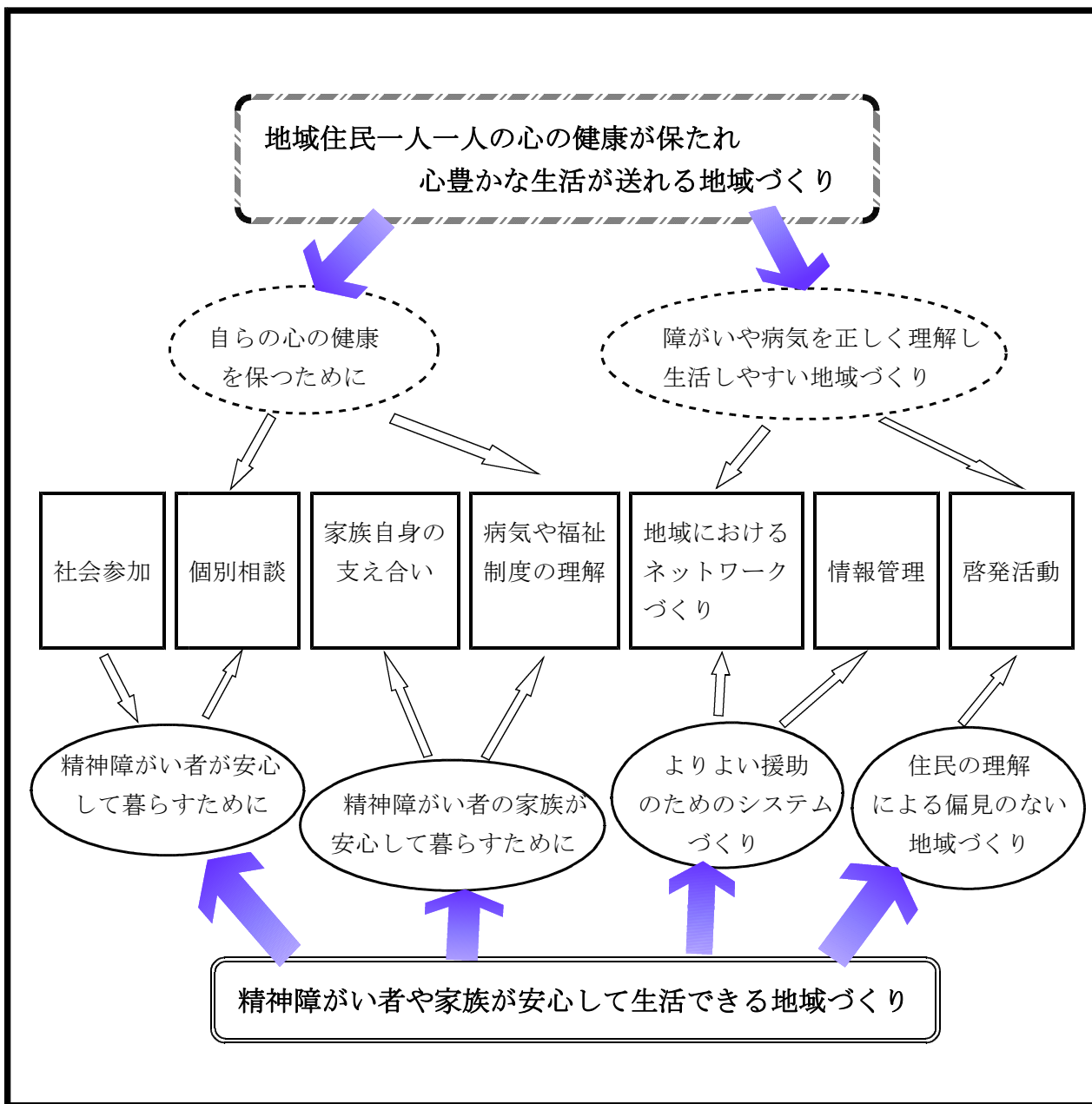
1 3 精神保健福祉事業

(1) 活動の概要

地域住民の心の健康の保持増進及び精神障がい者の社会参加と自立支援の基盤体制づくりに向けて、精神保健福祉連絡協議会を核に関係機関及び諸団体との連携を図りながら、各種の精神保健福祉事業を推進しています。

また、地域住民に精神障がい者への理解を深めてもらうとともに、精神障がい者及び家族支援を行いながら社会参加を促進し、精神障がい者が共に暮らせる地域社会づくりを目指しています。

精神保健福祉業務の体系図



(2) 精神保健福祉相談実績

地域住民の心の健康上の問題や家族関係、生活上の問題等に関して、精神科医師及び保健師が個別に相談・助言を行っています。

① 精神保健福祉相談

種別 相談形態		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん
定期相談	開催日数 (3)日	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定期外相談	電話相談	40	225	45	0	1	0	2	42	38	0	12
	面接相談	3	28	2	0	0	0	2	0	2	0	2

その他	計	計の再掲							
		ひきこもり	自殺関連	自死遺族(再掲)	犯罪被害	災害	高次脳機能障害	発達障害	治療中断
0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
9	414	17	13	2	0	0	4	3	11
0	39	10	2	0	0	0	0	0	2

② 保健師による訪問指導実施件数

種別	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん
件数	(2) 6	(8) 37	(5) 11	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(1) 4	(0) 0	(0) 0

その他	計	計の再掲							
		ひきこもり	自殺関連	自死遺族(再掲)	犯罪被害	災害	高次脳機能障害	発達障害	治療中断
(0)	(17)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)
0	59	0	4	0	0	0	0	14	0

(3) 精神障がい者の社会参加促進

① 地域精神保健福祉連絡協議会

精神障がい者の自立並びに社会参加の促進を図るため、地域の実情に応じた精神保健及び精神障がい者の福祉に関する対策等について協議を行っています。また、保健所での精神保健福祉活動への理解や、関係機関の連携を深める目的で開催しています。

開催回数・月日	内容	参加人数
1回 (R4.11.1)	1 三好保健所における精神保健福祉対策について ・三好保健所管内の現状 ・精神保健福祉事業について 2 自殺対策について ・三好保健所管内の状況について 3 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について ・三好保健所精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について	23 (管内関係機関)

② 家族会支援

精神障がい者を抱える家族が病気に対する知識や関連制度を知り、病気の理解や当事者への接し方等の基本を身につけられるよう、また、家族同士が交流することで精神的な不安の解消や余裕を取り戻せるよう支援を行っています。

開催回数・月日	内容	参加人数
1回 R4.6.28	家族会総会及び家族交流、DVD視聴	4

③ デイケア支援

精神障がい者が正しい生活習慣等を身につけるとともに、親睦や地域活動の場を広げる機会とすることを目的に、三好市東祖谷地区においてデイケアが開催されており、支援を行っています。

支援回数	内容	対象地域	参加人数(延べ)
2回	・防災関連資料・グッズの提供 ・調理実習や作品づくりを通じての交流・相談支援	三好市東西祖谷	6(12)

④ 精神保健ボランティア等の育成・支援

精神保健及び精神障がい者の福祉に関する知識の普及や理解を深め、精神障がい者の社会参加の促進、精神保健の向上を図るため講座を開催し、精神保健ボランティアを育成しています。また、その講座を修了した者で組織された精神保健ボランティアグループ「ハートみよし」への支援を行っています。

精神障がい者支援関係職員に対して、支援に必要な知識・技能の習得を目的とした研修会を開催しています。

月日	内容	参加人数(延べ)
R4.11.11 R4.11.22	1 精神保健ボランティア養成講座及び精神障がい者支援関係職員研修会	20(37)
	2 精神保健ボランティア「ハートみよし」支援 (1)役員会、総会 (2)フォローアップ研修の受講 (3)当事者・家族・支援者交流会での支援 (4)「NPO法人みよしサポート協会ぴあぞら」への支援 (5)自殺予防対策としての啓発活動として、高齢者うつ病予防のための紙芝居上演やパッチワークキルト展の開催 (6)その他 上記、活動等において、事務局として会員や関係機関との調整	39(289)

⑤ 関係機関とのケース検討会

社会復帰施設・精神科病院・行政等、それぞれの機関で抱える処遇困難事例に対して、より良い支援体制が整備されるよう検討会を開催または参加しています。

開催回数	内容	参加人数(延べ)
4回	ケースの処遇に関する検討会議	30

(4) 地域移行支援

① 関係機関との会議

参加回数	会議名
2回	三好市・東みよし町障害者定例支援会議
3回	地域生活支援拠点部会
3回 (2カ月毎)	地域移行支援部会
1回 (2カ月毎)	地域移行支援部会事務局会議 (R4.6～地域移行支援部会に統合)

② ピアサポート講座

精神科への長期入院患者の地域移行・地域定着には多様な支援と時間を必要とするため、ピアサポーターの役割は大きいとされています。そこで、認知度の向上を図るためピアサポート講座を実施しました。

開催回数・月日	内容	参加人数(延べ)
1回 R5. 2. 25	誰でもわちゃわちゃ WRAP (主催：びあはうす・手と手 共催：三好保健所)	17

③ 職員研修

地域移行支援事業について、関係職員向けの研修会を実施しました。

開催回数・月日	内容	参加人数(延べ)
1回 R5. 3. 9	関係職員研修会 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム における協議の場の活用について」 講師：半田市障がい者支援センター 副センター長 徳山 勝 氏	16

④ 心つながる交流会「お茶せん会」

精神障がいの有無に関わらず、住民一人一人が安心して地域で暮らしていくためには、お互いがそれぞれの思いを話せる場が必要です。そこで、当事者・家族だけでなく支援者や地域住民も集まり、話し合える交流会を実施しました。

開催回数・月日	内容	参加人数(延べ)
1回 R4.11.5	・自己紹介、気分調べ ・絵手紙づくり ・全体共有	24

⑤ ピアサポートの活用にかかる事業

ピアサポーターと関係職員や地域住民が交流を持ち、ピアサポーターについての知識等を深め、今後のさらなる活動に繋げていけるよう、体験発表及び意見交換会を実施しました。

開催回数・月日	内容	対象
2回 R4. 11. 11 R5. 1. 26	ピアサポート活動に係る体験発表及び意見交換会	民生児童委員、 精神保健ボラン ティア講座 受講者、 関係職員 等

(5) 不登校・ひきこもり支援

不登校・ひきこもりの当事者・家族にとって、それぞれが抱える問題は個別性が強く、その状況にあわせた対応や支援が必要であり、個別相談・グループ活動・研修会などを通じて支援を実施しています。また、NPO法人との協働により設置された、ひきこもりの居場所への支援を行っています。

開催回数	内容	参加人数(延べ)
4回	【個別相談会(所内)】 ・当事者やその家族を対象とした相談会 助言者：阿波風月庵代表 林 三知男氏	6
2回 R4. 10. 28	【ひきこもり事例検討会】 事例提供：徳島県精神保健福祉センター 三好保健所 助言者：徳島県精神保健福祉センター 紀川 功充氏、早瀬 美和子氏	8
R5. 1. 19	事例提供：特定非営利活動法人 みよしサポート協会「ぴあぞら」 助言者：秋田病院 公認心理師 山下 裕子氏	14
1回 R4. 12. 16	【ひきこもり当事者の会修学旅行】 高知市周辺	16
1回 R4. 9. 8	【ひきこもり支援者研修会】 「ひきこもりの理解と支援 ーひきこもりと親の苦悩ー」 「孤立しない、させない。」 講師：高知ひきこもりピアサポートセンター 施設長 坂本 勲氏 ピアサポーター 4名	17
1回 R5. 3. 23	【ひきこもり当事者・関係者への出前講座】 内容：たばこの影響について	7

(6) 高次脳機能障がいに関する支援

① 高次脳機能障がい交流会の開催

高次脳機能障がいは、障がいそのものによる生活困難に加え、外見上理解されにくいことから、同じような経験を持つ当事者や家族の不安や悩み、今後の生活に役立つ情報等を共有することで、孤独感や不安感の軽減等を図ることを目的に交流会を開催しています。

令和4年12月22日(木)に美馬保健所で開催しましたが、当管内からの出席はありませんでした。

② 普及啓発の実施

自殺予防週間(9/10～9/16)、自殺予防対策強化月間(3月)に併せて、大型店舗フロアや西部総合県民局三好庁舎県民センターで啓発パネル・資料の掲示を実施しました。

(7) 精神保健福祉に関する知識の普及啓発

① 心の健康づくり交流会の開催

当事者・家族・精神保健ボランティア・一般住民などが、楽しくレクリエーションをすることで、相互理解を図り偏見をなくすことを目的とする交流会を三好市等と共催しています。

開催回数	内容	参加人数
	新型コロナウイルス感染症感染防止のため開催なし	

② 健康ライフサポート講座

精神保健福祉に関する正しい知識の普及と、自らの心の健康づくりのために出前講座を実施しています。

実施回数	内容	対象者	参加人数(延べ)
6回	メディアと健康、アルコールについて	管内小中学校	152
5回	アルコールについて	管内小中学校	189
3回	高齢者のメンタルヘルス	管内団体	44
1回	うつ病とその対応について	管内団体	40

③ その他の健康教育等

関係機関との連携のもと、さまざまな機会を利用して精神保健福祉に関する情報提供と健康教育を実施しています。

実施回数	内容	対象者	参加人数(延べ)
	【学校祭における保健展】 新型コロナウイルス感染症感染防止のため開催なし	管内高校	

④ 心と心がつながる場所「寄ってみんな」の開催

アルコール関連問題に悩む家族・当事者、ボランティア、関係職員などが集まり、話し合える交流会を開催しています。

開催回数	内容	参加人数(延べ)
2回 R4.11.17 R4.12. 2	家族・当事者、支援機関等の交流・茶話会等 (体験談発表や意見交換等)	14

(8) 自殺予防対策事業

① 自殺対策連絡協議会等

自殺対策連絡協議会では管内の自殺対策を検討し関係機関の連携を図る事を目的としています。また平成26年度から実施しているハイリスク者支援会議等において実務者レベルでの検討を実施しています。

令和4年度においては、自殺未遂者や自死遺族に直接接する機会がある関係者に対して自殺予防対策連続セミナー（平成27年度実施）のフォローアップ研修会を実施し、レベルアップを図るとともに、関係者間の連携体制の整備を図っています。

回数	内容	参加人数
1回 R4.11.1	1 三好保健所における精神保健福祉対策について ・三好保健所管内の現状 ・精神保健福祉事業について 2 自殺対策について ・三好保健所管内の状況について 3 精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について ・三好保健所精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について	23 管内関係機関
2回 R4.12.9	連続セミナーフォローアップ研修会 第1回 講義 「アルコール依存症の患者への自殺対策の支援」について 支援困難事例の検討 講師 藍里病院副院長 吉田 精次先生	9
R5.2.10	第2回 講義 「死にたい気持ちを聞くということ」 支援困難事例の検討 講師 藍里病院副院長 吉田 精次先生	16

② 思春期に向けての対策（こころの健康学習）

日程	場所	内容	参加人数(延べ)
3回 R4.10.8 R4.10.29 R4.11.19	サードプレイス～楽食みのり～	こころの健康リーダー養成講座	27 (管内小中学生及び教員)

③ 生き心地の良い地域づくり応援事業（NPO法人への委託事業）

委託期間	内容	参加人数(延べ)
R4.4.1～ R5.3.31	集団活動体験（11回） (1)規則正しい生活を送るための学習 調理実習、ヨガ教室、野菜を食べよう 塩分チェックアンケート、 たばこの害について (2)体験学習 剣山登山、スポーツ、ボードゲーム (3)他団体との交流 ・東祖谷ダイケア参加者 ・高知やいろの会当事者	通所者 33 家族 1 ピアサポーター 17 ボランティア 21
	事例検討会（1回） 主に通所している人に関する事例検討及び今 後通所希望のある人に関する通所判定	ピアサポーター 2 臨床心理士 1 ボランティア 1

④ はあとケア相談会

こころの健康に不安を抱える人への相談支援体制を充実するため、地域の公民館や集会所、市町、保健所などにおいて、保健師や専門医による「はあとケア相談会」を開催するとともに、地域のイベントにおいて、こころの健康相談コーナーを設けるなど、身近なところで気軽にこころの相談が受けられる体制を整備しています。

回数	内容	参加人数(延べ)
3回 R4.4.19 R4.4.26 R4.11.21	各地域での相談会（依頼に合わせた内容で実施） ・市の保健師による健康チェック ・メンタルヘルスに関する講演会 講義：高齢者の心の健康について 講師：三好保健所 保健師 ・うつ予防紙芝居DVD上映 等	86
	東祖谷福祉まつり 新型コロナウイルス感染症感染防止のため開催なし	

⑤ おせっかい塾

こころの健康に不安を抱える人は、地域の中で孤立し、自ら治療に結びつくことが少ないという現状を踏まえ、地域の中で気になる人に声をかけ、保健所や市町の保健師等につなぐことのできる人材を養成しています。

回数	内容	参加人数
5回 R4.5.27 R4.5.30 R4.6.27 R5.2.7 R5.3.1	講義：「こころの健康と地域支援において話を聴くためのコツ」 「高齢者のメンタルヘルス」 講師：三好保健所 保健師	123 管内団体

⑥ 若者の「こころのピアスタッフ」養成事業

パソコンやスマホ等のメディアの普及により、子どもの脳や心の健康に及ぼす影響が危惧されていることから、地域や学校、家庭における「メディア依存症の予防」について理解を促進するため、研修会を開催しています。

回数	内容	参加人数
1回 R5.1.20	講義：「メディアやゲームに関する依存の基礎知識とその対応について」 講師：徳島県立中央病院 医療局精神科 主任 海面敬先生 対象者：学校関係者、その他関係職員	24

⑦ 普及啓発事業

ア 啓発パネル展

自殺予防週間（9/10～9/16）、自殺予防対策強化月間（3月）に、大型店舗前や県民局でパネル展を実施。うつ予防や心の健康づくりに関するチラシ・グッズを配布し、来店者への啓発を図っています。

イ ストレスチェックの実施

ウ 出前講座の実施

老人会や小学生に対し、うつ病予防やコミュニケーションスキルなどの技術を習得し、生きる力を培うための健康教育を実施しています。

エ 高齢者のうつ病予防のためのパンフレット配布

紙芝居やDVDと共に高齢者に対して啓発を行っています。

1 4 保健師活動状況

(1) 保健師活動状況割合

6月・10月調査分

訪問	直接対人支援			地域・組織支援				施策管理・業務及び			
	健康相談・保健指導 日時指定	健康相談・保健指導 随時	健康診査 予防接種	集団健康教育 教室活動、グループ 支援	地区組織活動 (ネットワークづくり)	担当地区の 地区診断	コーディネーター (個別)	コーディネーター (地域)	事業・施策の 企画立案・評価	保健福祉 計画等の 策定・評価	業務管理、 組織運営 管理
3.7	0.7	13.3	0.9	3.0	4.2	2.2	6.3	10.1	2.1	6.4	2.1

組織マネジメント						人材育成				健康危機管理		業務 連絡・ 事務	その 他	計
人事 管理	予算 管理	議会 対応	施設立 入検査 ・管理 指導等	学会発 表等 での保健 活動の 発信	調査・ 研究等 の依頼 への協力	人材育 成体制 構築研 修会企 画・OJT 指導	実習 学生 ・研 修生 への 教育	保健師 等学校 養成所 での指 導	研修 等への 参加	平時 の対 応	発生 時の 対応			
0.2	1.1	0	0.5	0	0.4	3.8	0.9	0	2.6	0.3	15.1	18.9	1.2	100

(2) 市町対象別家庭訪問件数

区 分	感 染 症	結 核	精神障がい						心 身 障 が い	難 病	小 児 慢 性 特 定 疾 患	生 活 習 慣 病	ね た さ り 病 人	そ の 他 の 疾 患	母子保健					そ の 他	計	
			社 会 復 帰	老 人 精 神 保 健	ア ル コ ール	ギ ャ ン プ ル	そ の 他	再 掲 ひ き こ も り							妊 婦	産 婦	新 生 児	未 熟 児	乳 児			幼 児
三 好 市	2	5	2	0	5	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	3	1	3	0	0	26	52
	6	22	4	0	11	0	5	0	4	2	0	0	0	5	0	5	2	4	0	0	88	158
東 み よ し 町	3	3	6	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	30	49
	3	5	33	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	111	170
計	5	8	8	2	5	0	2	0	1	2	0	0	0	1	0	5	2	4	0	0	56	101
	9	27	37	6	11	0	5	0	4	8	0	0	0	5	0	8	4	5	0	0	199	328

上段：実件数
下段：延件数

(3) 地域保健従事者実践能力強化事業

- ① 所内研修（事例検討、感染症に関する訓練）
- ② 地域保健従事者合同研修会（新任期・中堅期・管理期）への参加
- ③ 四国公衆衛生学会への参加

(4) 学生等保健所実習受入れ状況

対象者	日数	延べ 人数	内容
三好市医師会准看護学院	4	16	概要説明・保健事業等体験・施設見学
徳島大学看護学専攻	4	12	概要説明・地区診断発表・施設見学 事例検討等

1 5 調査研究等の実績

研究発表

発表年月日	場所	学会等	テーマ
なし			